

開館10周年記念特別展

歴史博物館 (☎〈77〉6655)

弥生の絵画 倭人の顔^{わじん} —描かれた2000年前の世界—

2月3日(土)～3月25日(日) 観覧料 大人400円 小人200円

午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

休館日▷毎週月曜日・2月13日(火)・3月21日(水) (2月12日(月)は開館)

昭和52年、安城市東町の亀塚遺跡から、人の顔を写実的に描いた弥生時代のつぼ、人面文土器が出土しました。これは、倭人と呼ばれた弥生時代の人々の顔をわたしたちに具体的に示すという資料性の高さから、これまでに100冊以上の本に紹介され、本館を代表する資料となっています。

弥生時代の人々の目を通して描かれたものは、彼らの姿や生活の様子だけではなく、船や建物、虫や動物、そして想像上の生きものなど実に多様です。これらは、直接知ることのできない当時の様子を今日に伝えていけるとともに、粘土に刻まれた一本一本の線から、彼らのものの見方や考え方をも明らかにするきっかけとなりました。

今回、開館10周年記念特別展として、弥生時代を中心とした様々な絵画資料を全国から一堂に集め、描かれた当時の様子と、その表現を広い視野から考える展示を行います。本館初の国宝の展示・公開もあります (主な展示品については本紙30・31ページで紹介しています)。



国宝 桜ヶ丘4号銅鐸

◆◆◆2月の催し物◆◆◆

●開館10周年記念講演会

「大むかしの絵、子どもの絵」

2月18日(日)午後2時

エントランスホール

講師：佐原 眞 氏

(国立歴史民俗博物館館長)

※弥生時代研究の第一人者で、NHK教育テレビの講師も務める。

●新世紀ミュージアム・コンサート

「夢みる調べ 愛のメッセージ」

2月11日(日)午後2時／エントランスホール

演奏：三宅美鈴氏 (ピアノ)、鳥居玲子氏 (うた)

山本美佐子氏 (マリンバ)

●土曜講座

「土器に刻まれた線からわかること—線刻画の背景—」

2月10日(土)午後2時／視聴覚室

講師：斎藤弘之 (本館学芸員)

●映画会

市川崑監督特集⑤「破戒」(1962年作品)

2月25日(日)午前10時、午後2時／視聴覚室



開館10周年記念特別展

弥生の絵画倭人の顔
—描かれた2000年前の世界—

2月3日(土)～3月25日(日)
の期間中有効

市民招待券

1枚で大人小人共通
2人まで観覧できます
(常設展示も
ご覧いただけます)

開館10周年記念特別展

弥生の絵画倭人の顔
—描かれた2000年前の世界—

2月3日(土)～3月25日(日)
の期間中有効

市民招待券

1枚で大人小人共通
2人まで観覧できます
(常設展示も
ご覧いただけます)